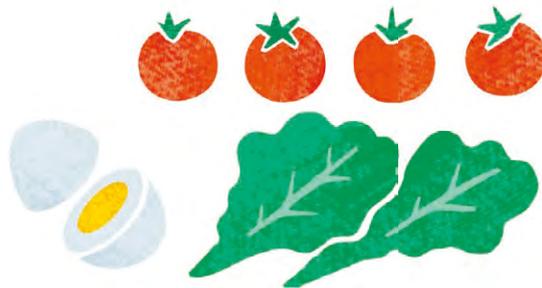


大
公
開



仲
間
と
家
族
の
カ
リ
ー
ダ
タ
の
調
査
結
果
を



保
国
だ
よ
り

vol.159
2023.9

年に一度の健診が

あなたと家族を

守るんじや!

神建連国保の仲間の健康実態について調査。見えてきたものは一年に一回の健康診断と日々の健康づくりの大切ななのじや!

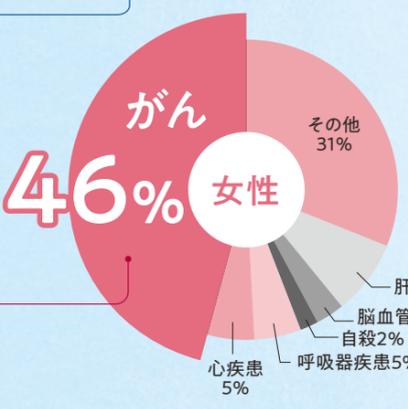
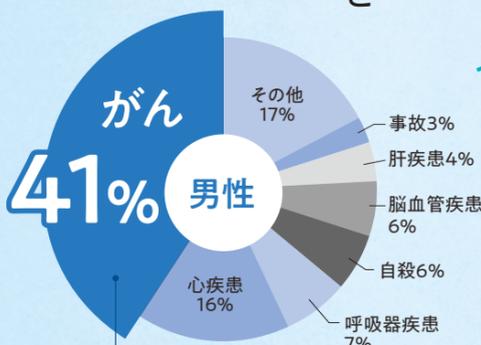
死亡統計は...



死因の最多は **がん** です
アスベストにも注意!



年間で195名が亡くなった。男女とも死亡理由の約4割が「がん」。男性は肺がん、胃がん、膵臓がん。女性は子宮がん、肺がん、膵臓がん、腸がんが多い。



- 肺がん.....11人
- 胃がん.....8人
- 膵臓がん.....6人
- 食道がん.....5人
- 胆がん.....5人
- 腸がん.....5人
- 咽頭喉頭がん.....3人
- 肝臓がん.....3人
- 前立腺がん.....3人
- 子宮がん.....3人
- 肺がん.....3人
- 膵臓がん.....3人
- 腸がん.....3人
- 乳がん.....2人
- 腎がん.....1人
- 卵巣がん.....1人

健康診断 受診率は

2022年度 全体 **46.3%**
本人 **55.6%**
家族 **29.2%**



健康診断は2人に1人が受けていないじや。一年に一回、必ず受けてほしい!

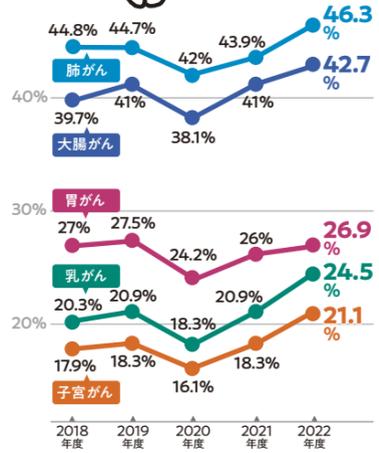
がん検診 受診率推移は

すべて無料

がん検診の受診率は上昇傾向。女性の乳がん、子宮がん検査が無料なのでパートナーにも呼びかけてほしい!



肺がん検診：組合員と20歳以上の家族
胃がん・大腸がん検診：40歳以上の男女
乳がん・子宮がん検診：20歳以上の女性



神建連国保では

アスベスト・じん肺対策

組合と協力し進めています

▶胸部レントゲンを専門医により再度読影する取り組み

年間読影枚数 **16,421枚**
2022年4月~2023年3月
有所見 **649人** 受診指示 **48人**



▶労災申請、アスベスト被害に対する給付金申請へ向けた取り組み

サイトで検索!



ホームページの「ホームページ」をクリック!

指定医療機関へカンタンアクセス! 健康診断指定医療機関の検索が可能に

便利なサポートいっぱいぜひ活用を!

自宅にしながら 保健指導

自宅近くでの個別指導、オンラインで自宅にしながら保健指導、こんな体制を作っています。

オンライン



RIZAP保健指導 参加者31人の結果

3カ月で...なんと!!
体重 平均 **4.0kg 減**
腹囲 平均 **4.8cm 減**



60歳以上の方には フィットプラス

オンライン・自宅近くのカフェやスギ薬局とトモズの限定店舗での個別保健指導。

対象者には利用券をお送りしているのでお試しを!



40歳~59歳の方には RIZAP

オンラインで運動、栄養プログラムを実施します。

保健指導は無料じやよ!



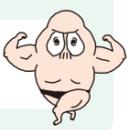
NEW

RIZAP

チョコザップ (ジム)

オンラインとオフライン 両軸でサポート!

24時間、全国どこでも利用できるんじや!



ご質問はこちら!



健康診断や保健指導など健康づくり事業に関するご質問、ご不明な点は、所属の組合・支部または国保組合・保健課にお問い合わせください。

国保組合・保健課 ☎045-453-9661



益田理事長

2023年7月21日（金）建設プラザかながわ2F会議室にて第109回組合会を開催しました。当日は、「保健事業・調査活動」について市川保健師が報告を行いました。建設国保のデータからみた組合員・家族の健康課題や、職業病調査などの現状について参加者全員で認識を深めました。

組合会は益田理事長のあいさつのあと、母体組合の仙田書記長の報告につづき、2022年度の事業報告、決算、剰余金処分と2023年度予算の補正、役員の一部補充選任が承認されました。



市川保健師

2022年度収支決算について

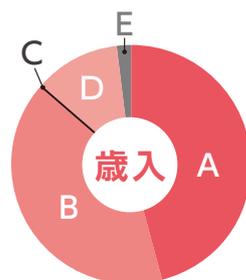
2022年度決算は歳入総額293億2,046万4,033円（前年度比99.0%）、歳出総額262億739万6,019円（100.0%）、差し引き剰余金は31億1,306万8,014円になり、単年度収支は約2億9千万円の赤字になりました（図1）。

2022年度は、前年を超える新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響が財政運営を圧迫しました。建設国保は、保険料減免の実施や傷病手当金コロナ特別支給を継続し組合員の経済的な負担軽減に取り組みました。

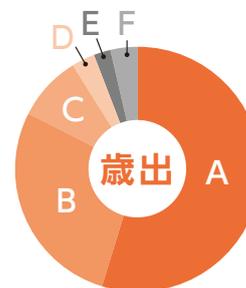
一方でこれまで運用してきた保険料体系を見直し、応能負担の原則である負担の公平性や情勢への対応のため2022年10月から、①前年の所得情報の採用、②保険料負担率の平準化、③家族保険料の廃止の改定を行いました。

こうした事業を進めながら、よりよい制度の構築と予算要求運動を展開し建設国保の「仲間のいのちと健康を守る」役割を果たすため、母体組合と一体となって安定運営を確立してきました。

図1 2022年度歳入・歳出決算
歳計剰余金 3,113,068,014円



29,320,464,033円



26,207,396,019円

- A 保険料 46.1%**
13,513,850,200円
- B 国庫支出金 40.3%**
11,815,528,640円
- C 県支出金 0.1%**
33,103,000円
- D 繰入金・繰越金 11.6%**
3,401,443,782円
- E その他 1.9%**
556,538,411円

- A 保険給付費 54.8%**
14,360,571,510円
- B 高齢者医療拠出金 27.9%**
7,311,975,468円
- C 介護納付金 8.6%**
2,242,272,045円
- D 総務費 3.1%**
824,417,260円
- E 保健事業費 2.1%**
553,846,999円
- F その他 3.5%**
914,312,737円

健康づくり事業のお知らせ

日々の健康づくりが大切です。2022年度の健康づくり事業では、みんなで測定コースの取り組みが増加。**9,066人が参加**をしました。

支部の健康づくり事業を拝見！

健康指導員の新規登録は
116名に！(2022-2023年)

健康講習会

▼建設横浜神奈川支部



◀川崎建設一般運動会にて



健康指導員研修会

▼▶全県社保活動者会議にて



▼湘央建設組合



▼土建横浜緑支部
分会での健康講習会



健康講習会ファイルを作成 ▲
組合との連絡ツールとして活用



INFORMATION ご理解、ご協力をお願いいたします

10月は保険証更新の時期です

新しい保険証の配布方法をご所属の支部に確認をお願いします。受け取ったら家族全員あるか、記載内容に誤りがないかなど確認をお願いします。また、保険証が入った封筒には『インフルエンザ予防接種助成金支給申請書』が同封されていますので、ぜひご活用ください。

子育て世帯に対する 保険料還付金

子育て世帯に対する経済負担軽減策として、11月末時点で加入している未就学児の人数に応じて1人当たり12,000円を還付します。

振込日は12月15日を予定しています。

ホームページ
はこちらから!



国保だより vol.159

神奈川県建設連合
国民健康保険組合

〒221-0045
神奈川県横浜市神奈川区神奈川2-19-3
TEL:045-453-9661